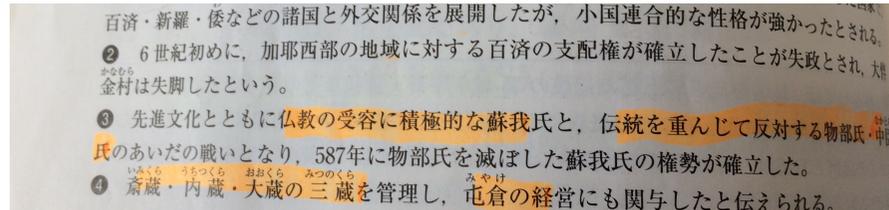


奈良時代の政治・飛鳥天平文化 法学部 2010

石田謙治の日本史 発行 2016.4.15

1 仏教が日本に伝来したのは、34 頁脚注③に記載されている。正解→え 6世紀



2 8世紀に铸造された東大寺盧遮那仏と同時期の出来事をえらぶ。

大仏開眼供養は752年のことである。

あ 743年に聖武天皇は、近江紫香楽宮で大仏造立の詔を出した。正文

い 国分尼寺は741年のこと。

う 淳仁天皇が廃されたのは恵美押勝の乱後の764年である。

え 聖武天皇が没したのだから、同時期ではない。

お 正文

再録プリント7 平城京の時代で復習せよ！

④740年代：**橘諸兄**（皇族出身）が政権掌握。

→**吉備真備・玄昉**ブレン。吉備真備は**右大臣**まで昇進した。吉備氏は吉備地方を根拠地とする豪族で、鉄・塩を資源として栄えたという。この地方には国内4位の規模を持つ**造山**古墳があり、古墳時代に大きな勢力があったことがわかる。

吉備真備・玄昉の排除を求めて×**藤原広嗣**の乱が**九州北部**で起こった。

→以後、朝廷は動揺し、**聖武天皇**は遷都を繰り返した。**遷都の変遷**、これが出るね！

恭仁京→**難波宮**→**紫香楽宮**。

741 国分寺建立の詔

743 **大仏造立の詔**→**恭仁京**で発せられた。

国分寺＝**金光明四天王護国之寺**に僧20人を置く

国分尼寺＝**法華滅罪之寺**に僧尼10人を置く

国分寺は「護国」を国分尼寺は「滅罪」を祈った。写すべき經典は**金光明最勝王經**と**法華經**である。

総国分寺は**東大寺**である。

東大寺創建当時の建物は**法華堂**・転害門・**正倉院**である。

史料研究

空欄補充 大仏は**盧遮那仏**である。また、**華嚴經**の本尊である。

開眼供養

儀式の中心を担った菩提僊那は**インド**の僧である。

⑤750年代：**藤原仲麻呂**（南家、武智麻呂の子）の勢力が伸張。749年に孝謙天皇が即位し、その母である光明皇太后（光明子）の権威が高められたため、仲麻呂が台頭した。光明皇后のために**紫微中台**を作り、その長官となった。仲麻呂政権下で**養老律令**が

やっと**施行**されたことを記憶したい。757年、仲麻呂を倒そうと橘奈良麻呂（諸兄の子）が立ち上がるものの逆に滅ぼされた→これを×（**橘奈良麻呂の変**）という。その後、みずから擁立した淳仁天皇より**恵美押勝**の名を賜った。→760年、光明皇太后没により仲麻呂の権力弱体化。道鏡台頭、孝謙上皇側に先制され、仲麻呂は**近江国**で敗死。淳仁天皇は**淡路**に流された。

3 華嚴經

4 大仏開眼供養

全部プリント読めば書いてある。

5 日本は水田開発を国家事業としていたについて、

あ 成果はあがらなかったの×

い 加墾禁止令は、寺院を除いて開墾は禁止されたので×

う 正文

え 公卿にはなっていない。荘官になるものもあらわれた。80 頁参照。×

お 門田は年貢や公事のかからない直営地のこと。×

6 初期荘園

7 勸進 117 頁。この言葉は寄付を募るということである。

8 教科書の出ている正倉院宝物 59 頁参照

漆胡瓶・鳥毛立女屏風・螺鈿紫檀五絃琵琶

